

つながりをかんがえよう

なまえ

◎ぶんの つながりが ただしいほうに ○をつけましょう。

一、わたしは、おじいさんの かえりを(まった またせた)。

二、ぼくは、 せんせいに べんきょうを (おしえた おそわった)。

三、ぼくは、サッカーを しているとき たろうくんの あしを
(けった けられた)。

四、わたしは おとうとに まいあさ (おこす おこされる)。

五、ぼくは いもうとを (ないて なかせて)しまった。

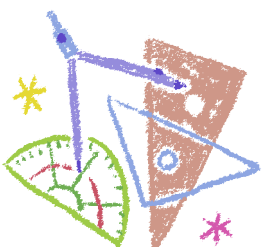
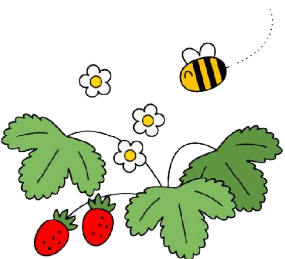
六、だいくさんが あたらしい いえを (たつ たてる)。

七、おかあさんは いもうとを おつかいに(いかせる いく)。

八、おばけやしきで、わたしは、おとうとを さきに(あるいた
あるかせた)。

九、かぜが ふいて いきおいよく ドアが(しめる しまる)。

十、ぼくは がっこうの まどガラスを (わられた わった)。



つながりをかんがえよう (こたえ)

なまえ

◎ぶんの つながりが うれしいほうに ○をつけましょう。

一、わたしは、おじいさんの かえりを(まった)またせた。

二、ぼくは、せんせいに べんきょうを (おそわった) おしえた。

三、ぼくは、サッカーを しているとき たろうくんの あしを

(けった) けられた。

四、わたしは おとうとに まいあさ (おこす) おこされる。

五、ぼくは いもうとを (ないて) なかせて しまった。

六、だいくさんが あたらしい いえを (たつ) たてる。

七、おかあさんは いもうとを おつかいに (いかせる) いく。

八、おばけやしきで、わたしは、おとうとを さきに

(ある) いた (ある) かせた。

九、かぜが ふいて いきおいよく ドアが(しめる) (しまる)。

十、ぼくは がっこうの まどガラスを (わった) わられた。